

## 警告

### ■ タイヤの性能を発揮するために

適正なタイヤ空気圧を維持してください。

タイヤ空気圧が適正に保たれていないと、次のようなことが起こるおそれがあり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

- 過度の摩耗
- 偏摩耗
- 操縦安定性の低下
- タイヤの過熱による破裂
- タイヤとホイールのあいだからの空気もれ
- ホイールの変形、タイヤの損傷
- 走行時にタイヤが損傷する可能性の増大（路上障害物、道路のつなぎ目や段差など）

## 注意

### ■ タイヤ空気圧の点検・調整をしたあとは

タイヤのバルブキャップを確実に取り付けてください。

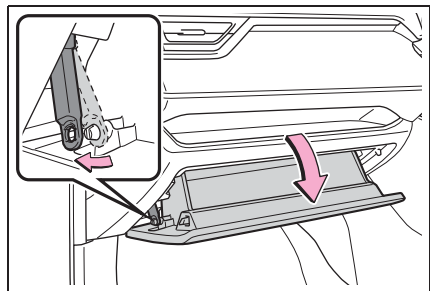
バルブキャップをはずしていると、ほこりや水分がバルブに入り空気もれ、タイヤの空気圧が低下するおそれがあります。

## エアコンフィルターの交換

エアコンを快適にお使いいただくために、エアコンフィルターを定期的に交換してください。

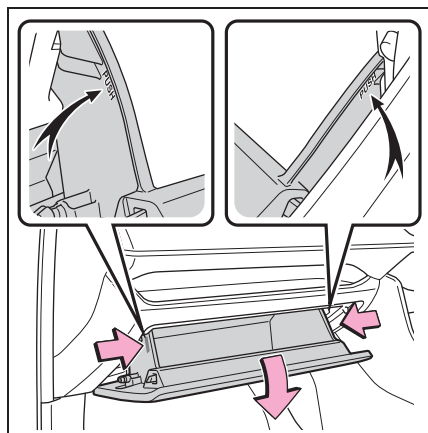
### 交換するには

- 1 パワースイッチを OFF にする  
普通充電コネクタが接続されていないことを確認してください。また、作業中はリモートエアコンシステムを使用しないでください。
- 2 助手席ドアを開く  
ドアを開けておくことで、リモートエアコンシステムの意図せぬ作動を防止できます。（→P.372）
- 3 グローブボックスを開き、ダンパーステーのピンをはずす



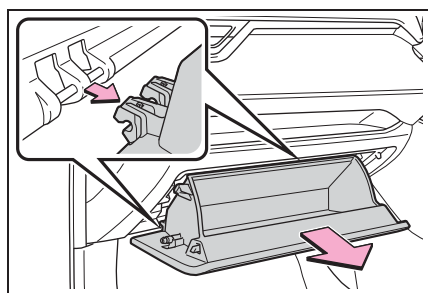
- 4 グローブボックス側面を内側に押し上部のツメを片側ずつは

ずし、グローブボックスを支えながらゆっくりと全開させる



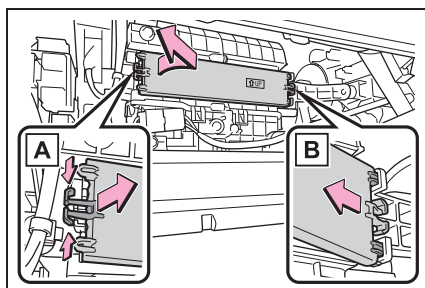
- 5 グローブボックスがいっぱいまで開いた状態から、少しだけ持ち上げた位置で手前に引き、グローブボックス下部の結合部をはずす

軽く引いても結合部がはずれない場合は、無理に引っ張らず、持ち上げる量を微調整しながら手前に引いてください。

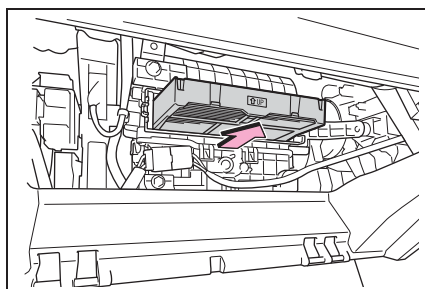


- 6 フィルターカバーのロックをはずし (A)、ツメからフィル

ターカバーを抜き (B)、フィルターカバーを取りはずす

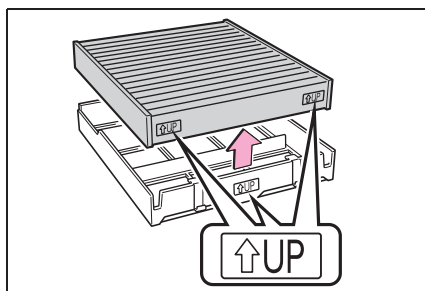


- 7 フィルターケースを取りはずす



- 8 フィルターケースからフィルターを取りはずし、新しいフィルターと交換する

「↑UP」マークの矢印が上を向くように取り付けます。



- 9 取り付けるときは、取りはずしたときと逆の手順で取り付ける

## 知識

### ■ エアコンフィルターの交換について

エアコンフィルターは次の時期を目安に交換してください。

15000km[7500km<sup>※1</sup>]ごと、ただし12ヶ月をこえないこと<sup>※2</sup>

※<sup>1</sup>大都市や寒冷地など、交通量が粉じんの多い地区

※<sup>2</sup>芳香剤などの使用により脱臭寿命が著しく低下する場合があります。エアコンの臭いが気になりましたらフィルターを交換してください。

### ■ エアコンの風量が減少したときは

フィルターの目詰まりが考えられますので、フィルターを交換してください。

## 警告

### ■ エアコンフィルターを交換するとき

次のことをお守りください。お守りいただかないと、作業中にエアコンが作動し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- 普通充電コネクタが接続されていないことを確認する  
エアコン連動機能（→P.111）により、エアコンが作動する場合があります。
- リモートエアコンシステムを使用しない

## 注意

### ■ エアコンを使用するときの注意

- フィルターを装着せずにエアコンを使用すると、故障の原因になることがあります。必ずフィルターを装着してください。

- フィルターは、交換するタイプです。水洗いやエアブローによる清掃はしないでください。

### ■ グローブボックスを取りはずすとき

必ず指定の手順（→P.417）に従って取りはずしてください。正しい方法で取りはずさないと、グローブボックス下部の結合部が破損するおそれがあります。

### ■ フィルターカバーの損傷を防ぐために

フィルターカバーを取りはずす際にフィルターカバーのツメに無理な力が加わらないように注意してください。ツメが損傷するおそれがあります。

